

広島県社保協 221222中国ブロック事務局会議への報告

【基本課題】

(1) 全団体共同の課題

- ① 署名運動…新しい統一署名は具体化されるのか？（現状呼びかけられた3署名で）
 - ・認知症の人と家族の会「安心できる介護保険制度を求める署名 2022」
 - ・マイナンバー反対連絡会「マイナンバーカード取得義務化…(中略)…署名」
 - ・子ども医療全国ネット「国の制度として、18歳までの医療…(中略)…署名」
- ② 「1万回学習運動」…
 - 小集会含め、「開催日時・テーマ・参加数」の毎月次報告を。テーマは社会保障関連ならなんでも。報告の毎月提出をよびかけているが、滞っている。
- ③ 県社保協「社会保障」宣伝行動
 - 広島市：今期(22.10~22.12)は1回実施した(累計68回)。
- ④ 消費税廃止・大幅増税中止を求める宣伝行動…月例基本で継続されている
 - * インボイス制度と消費税について「市民向け」学習会を企画中…
 - 各団体から問題意識が報告されたことから、「2月初旬までweb併用」で具体化することに。

(2) 医療・国民健康保険の改善

【地域医療】

- ① 「424共同広島」 今秋から再開【別紙1-2】
 - * 自治体議会意見書採択(これまで県含め24自治体中6市3町で採択)
 - * 「再検証」対象12中22.11月時点で9病院が再編を实践または計画中。22年11月時点で関連2病院含め「急性期」313床の削減(差引では218床減)につなげている
 - * 県は11月、広島圏域の高度急性期・急性期病床の集約をめざす「医療機関再編」について基本構想策定。広島大学病院が参画
 - 地域医療構想の大都市圏版。拡充ではなく、集約(特に高度急性期機能)を目的としたもの。病床集約の対象病院は拡大
 - 医療営利化への懸念(経営主体は「一般地方独立行政法人(非公務員型)」に)
 - 専ら医療提供側からの合理性追求による懸念(後回しになった転出地域の後医療保障)

【国保】

- ① 全国で手をつないだ運動…(略)
- ② 広島県・各市町への働きかけ…コロナ特例対策の拡充(減免・傷病手当)と「こども均等割の軽減」軸にすすめている。また、「基金等を活用した保険料軽減」について県に要求していく行動計画も呼びかけられた。

【後期高齢者医療】

- ② 広島県・各市町への働きかけ…県後期医療への要請書・陳情書提出が未執行。

(3) 介護保障の拡充に向けたとりくみ

① 国と自治体に向けた働きかけ

- * 「処遇改善補助」について今秋以降は取り組んでいない。
- * 24 改悪反対について県労連が事業所要請（FAX で 601 事業所・訪問 33 事業所）、7 事業所 178 筆が返送されている。
- * 11/11 介護認知症なんでも無料電話相談を実施、広島では 16 件に対応した。

② 介護や就業環境の改善充実…

- * 未組織事業所の組織・加盟組織の強化を目標とした県労連ノーリフティングケア研修に「介護統一署名」推進を結合し 11 月開催した（講師は中央社保協事務局長）。
→ 運動と研修の結合、については今後も意識的にすすめる

(4) 生活保護切り下げを許さない取り組み

- #### ① 生保裁判支援のとりくみについて …
- 来春 3/15 に意見陳述で結審。
→ 「公正な判決を求める」要請署名 2 月末に向け取り組んでいる(現在 1,555 筆)。

(5) 年金改善を求めるとりくみ

- #### ① 年金裁判支援 …
- 広島高裁、次回 3/15 に判決言い渡し

(6) 障害者と家族の暮らしと権利を守るとりくみ

- * きょうされん署名の他、天海訴訟の公正審理・判決を求める要請署名、「JR 駅無人化反対訴訟」（大分）要請署名への協力よびかけ

【その他の課題】

- #### (1) 12/17 コロナなんでも電話相談 …
- 広島会場では 5 団体 10 名で 19 件相談(全国約 500 件)。

- #### (2) 組織と運営の再構築 …
- 「社会保障」誌は次年度から中央社保協との個別契約に移行

以上